

一人暮らし、大丈夫？ 消費トラブルにあわないために

鯖江市消費生活センター 鯖江高校出張所開設
～鯖江市連携事業～

鯖江高校では鯖江市消費生活センターのご協力をいただき、毎回テーマを決めて消費トラブルの現状や回避方法などを分かりやすく指導していただく「鯖江消費生活センター鯖江高校出張所」を開設しています。昨年度までは、特別講義という形で何度も授業をしていただきましたが、今年度は定期的に希望する生徒が自由に参加できる形にして、これまでに7月と9月に計4回実施しており、講師の清水優子氏に、実際の相談事例やその解決方法、知って得する生活術などを、クイズを取り入れたりして、分かりやすく指導していただいています。



こんなトラブルもあるのか

鯖江高校出張所は、昼休みの時間を使って、誰でも、いつでも気軽に参加できるものとなっています。普段は気にかけないことでも、実はトラブルの原因になるようなことが身の回りにはたくさんあることに気づかされ、初めはあまり興味がないような雰囲気に参加した生徒も、終わって見たら他人ごとではないことが分かり、これからは注意して生活しようと思う生徒が多かったようです。

鯖江高校出張所は、昼休みの時間を使って、誰でも、いつでも気軽に参加できるものとなっています。普段

これまでに実施したテーマは下記のものです。

第1回(7/6) 『ネット通販トラブル』

第2回(7/13) 『オンラインゲーム』

第3回(9/21) 『アパートを借りる際や引越し関連のトラブル』

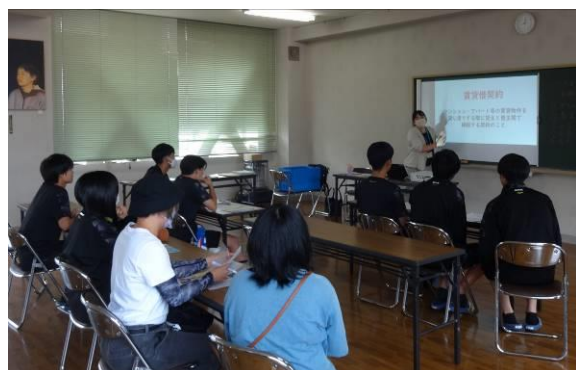
第4回(9/28) 『スマホやネット回線の通信契約トラブル』



保護者も気になる、子どもの一人暮らし

9月21日に実施した『アパートを借りる際や引越し関連のトラブル』では、これから進学や就職で一人暮らしをするかもしれない3年生を主なターゲットにして、賃貸契約などに関する重要なことを説明していただきました。また、この内容は保護者にとっても大切なことなので、希望する保護者の方にも参加していただき、生徒一緒に受講していただきました。まずアパート探しでは、受験がすべて終わってからでは遅くなってしまふことや、実際に通学が可能かなどを確かめることが重要です。次に契約に関しては、家賃以外にも敷金、礼金、仲介手数料、前家賃、火災保険料、保証料、鍵交換費用などいろいろな費用が掛かり、これらのことを理解していないと、思いもよらない出費を強いられることとなります。また、よくトラブルになることとして、傷や汚れなどが問題になることがあり、入居前に貸主と一緒に確認し写真などで記録しておくことが大切です。最後に賃貸住宅を使用するために必要な修繕は、原則として貸主側に義務があるので、トラブルがあったときに、自分だけで解決しようとするより更なるトラブルに巻き込まれることがあるので、まずは貸主に相談することが大切だと教えていただきました。

9月21日に実施した『アパートを借りる際や引



生徒たちは、今まで考えてもいなかったことが次々として出てきて、改めて一人暮らしに対する心構えができたようでした。また参加した保護者の方々も心の準備と覚悟ができたようでした。

今後も生徒たちに知ってほしいことや、生徒たちが希望するものをテーマにして「鯖江高校出張所」を定期的実施し、生徒たちのトラブルに対する意識を高めていきたいと思っています。